

台風14号に伴う県管理ダムの運用について

1 要旨・目的

非常に勢力の強い台風14号の接近に備え、県管理ダム（国土交通省所管）において、事前放流などを実施したので報告する。

また、小瀬川ダムにおいては、降り続いた降雨の影響により、異常洪水時防災操作（緊急放流）を行ったので、併せてその内容についても報告する。

2 現状・背景

ダム等の施設能力を上回る洪水の発生時にダム下流沿川における洪水被害の防止・軽減を図ることを目的として、利水容量の一部を洪水の発生前に放流し、洪水調節容量を一時的に増やす事前放流を全国的に実施しており、広島県においては、令和2年9月から運用を開始している。

この度の台風14号の接近に備えて、ダム毎にあらかじめ定めた基準降雨量を気象庁の予測降雨量が超過したダムにおいて、事前放流を行ったものである。

3 概要

(1) 対象者
県民

(2) 事業内容（実施内容）

ア 予測降雨量が基準降雨量を超過し、事前放流などを実施した県管理ダム

ダム名	所在地	事前放流		備考
		開始日時	終了日時	
庄原ダム	庄原市川西町	① 9/16 8:24	① 9/17 8:26	予測降雨量の変動により、2回実施
		② 9/18 15:25	② 9/18 19:06	
椋梨ダム	東広島市河内町	9/17 8:00	9/17 19:05	
山田川ダム	世羅郡世羅町	① 9/17 9:08	① 9/17 19:53	予測降雨量の変動により、2回実施
		② 9/18 12:00	② 9/18 14:48	
御調ダム	尾道市御調町	9/17 9:18	9/17 20:11	
福富ダム	東広島市福富町	① 9/17 9:56	① 9/17 13:07	予測降雨量の変動により、2回実施
		② 9/18 17:07	② 9/18 19:04	
小瀬川ダム	廿日市市浅原	設備点検のため、事前放流時の貯水位以下にしていた		

イ 小瀬川ダム異常洪水時防災操作（緊急放流）の状況（9月19日）

時間	内容	対象
8:30	緊急放流が予想されることを情報提供（10:30に緊急放流開始を予定）	関係市・マスコミ
9:15	警報活動の実施（サイレン吹鳴・下流パトロール）	ダム下流住民
11:00	開始1時間前を情報提供（流入量予測が変動し、12:10緊急放流開始に変更）	関係市・マスコミ
12:30	緊急放流の開始	関係市・マスコミ
15:08	緊急放流の終了	関係市・マスコミ

ウ 台風 14 号に対するダムの運用について

事前放流を実施したダムにおいては、洪水調節容量を増大させたことで、今回の台風に伴う大雨において、ダムの洪水調節機能の強化が図れた。

また、小瀬川ダムについては、設備点検を実施中であり、ダムの貯水位が事前放流時に想定する貯水位以下であったことから、洪水調節容量が大きくなっていたため、異常洪水時防災操作（緊急放流）の開始時間を遅らせることができた。（満水位*を超すまでは至らなかった）

※ これ以上貯められない貯水位

(3) スケジュール

—

(4) 予算（補助事業・単県）

—

(5) 今後の対応

引き続き、ダムの洪水調節機能の強化が図れるよう事前放流を適切に運用していく。

【参考】小瀬川ダム 洪水調節の状況

